

M-2100-T

E&I RFアンプモジュール

**特徴**

- 10KHz ~ 12MHz
- 全帯域でクラスA増幅
- オールソリッドステート

クラスA 100W出力！

- 超音波
- 各種テスト
- 研究開発 等々
- 数々のアプリケーションに安心して使用できる
クラスAリニア広帯域RFアンプモジュールです。

M-2100-Tアンプモジュールは、極めて堅牢なアンプモジュールで、超音波、レーザー変調、RFI/EMIテスト、プラズマ装置、一般研究用などに適しており、他システムに統合して使用されるよう設計されています。

(DC電圧入力と強制空冷を必要とします)

M-2100-Tは、E&I社のポリシーでもある高品質、耐久性、堅牢性を備えた製品として作られています。

使いやすさ

M-2100L-Tは、10KHz~12MHzの全レンジにおいて100WのクラスAリニア出力を保証し、高調波歪やIMDは大変低く抑えられています。

全帯域をカバーする為のバンド切換はもとより調整等は一切必要なく、常に50dB (Typ)のゲインが得られ偏差は帯域内で±1.5dBです。

堅牢設計

M-2100-Tは、最大100ワットの電力レベルにおける負荷VSWRに耐えられるよう設計されています。

RF出力は丈夫なDMoS FFTを採用し、更に余裕を持った設計により負担軽減を行い長時間MTBFを得ています。

動作クラス

クラスA

周波数レンジ

10 KHz ~ 12 MHz

定格出力

100 Watts (1dBコンプレッション)

飽和出力

125 ~ 150 W

ゲイン

50 dB (nominal)

ゲイン偏差

+/- 1.5 dB

定格出力を得る為の入力値

1 mW Max

入カインピーダンス / VSWR

50 Ω / 1.5:1 maximum

出カインピーダンス / VSWR

50 Ω / 2:1 maximum

高調波レベル

< -25dBc @ 100 W

耐久性

∞ : 1 VSWR

安定度

いかなる受動負荷に対しても無条件安定

保護

入力: 最大+13 dBm (1.0 V rms) までの過入力とVSWR無限大の負荷に耐える。保護が有効になる前に最小 100 W 反射。

3次インターセプトポイント

IP3: + 60 dBm

DC入力

24 V @ 1 A

42 Vdc @ 9 A (100W)

動作時環境温度

0 ~ 40°C

冷却

ヒートシンクの温度を85°C以下に保つため、強制空冷を必要とします

質量

12 lbs (5.5 Kg)

サイズ

15.2 × 11.5 × 25.4cm



Electronics and Innovations, Ltd.

150 Research Blvd.

Rochester, NY 14623

Tel: (585) 214 0598

Fax: (585) 214 0580

<http://www.eandiltld.com/>

日本総代理店:

アロニクス株式会社

〒144-0033

東京都大田区東糀谷6-4-17

OTAテクノCORE305

TEL:03-5737-8333 FAX:03-5737-8334

Website: <http://www.alonics.co.jp>

E-mail: info@alonics.co.jp